

I. 次の文章を読み、後の設問に答えなさい。

農業は世界各地で行われ、自然条件に大きく制約を受ける。人類は品種改良や灌漑の普及により、温度や乾燥度の限界となる (1) (2) 限界を、少しずつ縮小してきた。(3) (4) の影響で降水量の多いアジアでは集約的な稲作農業が成立した。熱帯の土壌の (5) (6) は分解が速く、加えて降水によって流出するため、(7) (8) の強い赤色土が分布し、農業は移動式農業が一般的となった。砂漠気候地域では、流量の大部分を上流の (9) (10) 地域に依存した外来河川や地下水などからの灌漑を利用した (11) (12) 農業が成立した。砂漠気候地域では、普段は交通路などとして使われるが降水時には水が流れる (13) (14) も特徴的である。(ア)ステップ気候地域のモンゴル高原北部ではウマやヒツジ、アンデス山脈の (15) (16) 限界より標高の高い地域では (17) (18) などを移動しながら飼う遊牧も発展した。これら人間が常住して生活を営む地域は歴史とともに拡大したが、現在も (19) (20) は全陸地面積の約10%を占める。

温帯の西岸海洋性気候地域のうち、ヨーロッパでは (21) (22) が高緯度まで北上するため、年間を通して温和な気候であり、適度な降雨により牧草がよく育ち、酪農が発達した。オランダなどでは古くから (23) (24) を利用した風車が (イ) の排水や小麦の製粉に使われていた。地中海沿岸では夏季の乾燥に強い (25) (26) 栽培が盛んとなった。20世紀に入ると、先進諸国では農業の産業化が進む。企業的農業では、機械化や品種改良、化学肥料や農薬の使用により更なる生産性の向上が追求され、そうした農業は(イ)「緑の革命」として開発途上国でも推進された。

世界人口が増加し続けるなか、食糧やその安全の確保は各国政府にとって喫緊の課題である。一部の地域では、(ウ)健康と体重を維持し、軽度の活動を行うために必要な栄養を、十分に摂取できない人たちの割合は依然として高い。自然災害や (27) (28) などによって生じる危機に対して、食糧支援を通じた緊急援助等を行うことを目的に1961年に設立された国連機関の (29) (30) は、現在も活発な援助活動を行なっている。穀物価格の変動も開発途上国の人々の経済を圧迫しており、2007年から2008年に起こった世界的な穀物価格上昇の主な原因は、干ばつによる穀物生産量の減少、農業関連物資や流通コストの上昇、当時主に (31) (32) やブラジルで生産量が増加していた(エ)バイオエタノールの需要増大による原料をめぐる競争、生活水準の向上に伴う (33) (34) 需要の増大が引き起こした飼料作物の価格上昇などにあった。また、先進国による農産物貿易への依存は、輸出国に対して(オ)食糧生産に伴うさまざまな環境負荷を一方向的に担わせる結果となっており、地球環境の破壊と我々の食習慣のありようは密接に結びついている。

問1 文中の空欄 (1) (2) ～ (33) (34) に当てはまる最も適切な語句を下の語群より選び、その番号を解答用紙 A (マークシート) の所定の解答欄にマークしなさい。

《語群》

- | | | | |
|---------|----------|------------|-----------|
| 11 FAO | 12 WFP | 13 WTO | 14 アネクメーネ |
| 15 アメリカ | 16 アルカリ性 | 17 アルパカ | 18 エクメーネ |
| 19 塩類 | 20 オアシス | 21 オーストラリア | 22 為替変動 |

23 乾地	24 寒冷	25 季節風	26 北大西洋海流
27 北太平洋海流	28 高齢化	29 小麦	30 混合
31 栽培	32 酒	33 酸性	34 湿潤
35 樹木作物	36 食肉	37 森林	38 天井川
39 二輪車	40 紛争	41 偏西風	42 貿易風
43 メキシコ湾流	44 メサ	45 ヤク	46 養分
47 ライ麦	48 ラクダ	49 ロシア	50 ワジ

問2 下線部(イ)について、(a)～(d)の説明文に当てはまる最も適切な地域名を下の語群より選び、その答えを解答用紙A(マークシート)の解答欄(35)～(38)にマークしなさい。

- (a) (35) : 大河川の沖積平野を主な生産地とした穀物生産が盛んで、地域内には世界有数のコメ輸出国が複数存在。市場開放政策後にコーヒーの生産量が増加し、世界有数の輸出国となった国を含む。
- (b) (36) : 商品作物のモノカルチャーが長く続き、人々の主食に占める割合の高い雑穀やイモ類などの品種改良が遅れたが、耕作面積を拡大することで穀物増産を推進。近年人口増加率の上昇が著しい。
- (c) (37) : 世界有数のコメ・コムギの生産国を含み、レグールを利用した綿花や、ジュートなどの商品作物栽培も盛ん。中心国の一つではICT産業の発展等による経済成長が目覚ましい。
- (d) (38) : 地域内では大土地所有制を基盤としてコーヒーやバナナの栽培が発展した。中心国の一つでは大豆や畜肉の輸出量が増加し、農牧業開発による熱帯林の減少が世界的に問題視されている。

《語群》 1 アフリカ 2 ラテンアメリカ 3 東南アジア 4 南アジア

問3 下線部(ア)について、ステップの低緯度側で夏にまとまった降水をもたらすものを(あ)帯という。(あ)に当てはまる最も適切な語句を答えなさい。解答は、解答用紙Bの所定の欄に書きなさい。

問4 (い)に当てはまる最も適切な語句をカタカナで答えなさい。解答は、解答用紙Bの所定の欄に書きなさい。

問5 下線部(ウ)について、下線部の記述に当てはまる最も適切な語句を漢字6文字で答えなさい。解答は、解答用紙Bの所定の欄に書きなさい。

問6 下線部(エ)について、バイオエタノールの特徴とされる「カーボンニュートラル」とは何か、30字以内で答えなさい。解答は、解答用紙Bの所定の欄に書きなさい。

問7 下線部(オ)について、輸入する食糧の生産に使われた水の使用量を可視化するために考案された概念は何か。解答は、解答用紙Bの所定の欄に書きなさい。

II. 次の文章を読み、後の設問に答えなさい。

巷にはランキング情報が溢れているが、ハーバード大学のグロースラボ（Harvard's Growth Lab at the Harvard Kennedy School）は、*Economic Complexity Index*とよばれる指標を用い、世界の国のランキングを毎年発表している。この指標は各国の輸出に組み込まれた商品群から、その国の生産能力をとらえたもので、工業の高度化・知識産業化が進んだ商材を多く生産・輸出している国のランクは高くなり、新興国で工業化が進むとランクは上昇する。逆に(ア)第一次製品の生産・輸出の依存度が高い国のランクは低く、工業化が進んでも第一次製品の依存度が高いままだとランクは下がる。ランキングに従い、各国の特徴を見ていこう。

まずこのランキングで長年にわたり1位を維持している国は(39) (40)である。この国の主たる輸出品は自動車やエレクトロニクス関連品であるが、食料自給率が低く、2018年には世界一の食料輸入国（金額ベース）となっている。ランキング上位の常連国としてはスイスが挙げられる。スイスは観光資源が多く、近年は工業化が進み、(41) (42)の本部の置かれているジュネーヴや、(43) (44)に流れ込むライン川水運の遡航の終点である(45) (46)は、その代表都市である。

ここ数年、ランクが上昇しているのがタイとベトナムだ。タイはもともと農業国であり、2016年現在、プランテーション作物の(47) (48)の生産量は世界1位である。しかし、近年、外国資本を積極的に誘致した工業団地が首都近郊に多数つくられ、電気機械や自動車の輸出が増えている。かつて日本人町があり、首都から100キロ圏内にある(49) (50)はその代表だ。ベトナムは1945年の独立後、しばらく混乱が続いたが、1995年には(51) (52)と国交正常化を果たし、社会的・政治的に安定してきた。このため、シンガポールや日本から(53) (54)型工業の生産拠点が移転してきた。東南アジア各国は(イ)ASEANに加入して相互協力を行っており、2015年には域内の関税撤廃などをめざした(55) (56)が発足した。しかしASEAN域内での所得格差は大きく、域内で工業化の進んだシンガポール、タイ、(57) (58)に、域内の賃金水準の低い国からの出稼ぎ労働者が流入している。

ヨーロッパでは、(59) (60)にそそぐドナウ川を国境線に持つルーマニアと、中央アジアから来たアジア系の(61) (62)人により建国されたハンガリーのランクが上昇している。この2カ国を含め、(ウ)東ヨーロッパ諸国はEU加盟後にランクが上がる傾向がみられる。

一方、近年ランクの下がっている国としては、ブラジルとオーストラリアが挙げられる。リオデジャネイロの(63) (64)に位置するベロオリゾンテでは鉄鋼業や自動車産業が発達し、イパチンガには日本との合弁事業でできた(65) (66)製鉄所もある。ただ、輸出に占める第一次製品の割合は依然として高く、国土中央部にあるセラードとよばれる(67) (68)気候下の低木林地域では大豆が生産され、ブラジル、アメリカ、それに(69) (70)の3カ国合計で、2016年には世界の大豆生産量の約8割を占めている。(エ)オーストラリアも第一次産品に恵まれた国で、主要産品の鉄鉱石はオーストラリア、ブラジルと(71) (72)の3カ国合計で、2014年には世界の約7割を生産している。またタスマニア島との境にある(73) (74)海峡付近では石油や天然ガスが、大陸東部にある(75) (76)のグレートディヴァイディング山脈では石炭が採掘されている。オーストラリアの大都市はこれら第一次産品を利用した商業・工業も発達しているが、どちらかといえば港湾都市・観光都市としての性格が強く、(77) (78)州の州都であるアデレードは羊毛や鉱物資源の積出港として知られる。

ランキングの背景を探ると、世界各国の経済や産業構造がみえてくる。この問題を通じて、地理の知識が商学部入学後も役立つことを理解してもらえれば、迎える側としては大変嬉しい。

問1 文中の空欄 (39) (40) ～ (77) (78) に当てはまる最も適切な語句を下の語群より選び、その番号を解答用紙 A (マークシート) の所定の解答欄にマークしなさい。

《語群》

- | | | | |
|---------------|----------------|----------|-----------|
| 11 AEC | 12 AFTA | 13 EU | 14 ILO |
| 15 アブラヤシ | 16 アメリカ | 17 アユタヤ | 18 アルゼンチン |
| 19 安定陸塊 | 20 ヴィクトリア | 21 ウクライナ | 22 ウジミナス |
| 23 オランダ | 24 カスピ海 | 25 カラジャス | 26 韓国 |
| 27 北 | 28 クック | 29 古期造山帯 | 30 黒海 |
| 31 サウスオーストラリア | | 32 サバナ | 33 資本集約 |
| 34 ジュロン | 35 新期造山帯 | 36 ステップ | 37 タスマン |
| 38 チェンマイ | 39 地中海 | 40 中国 | 41 チューリッヒ |
| 42 ツバロン | 43 天然ゴム | 44 ドイツ | 45 西 |
| 46 日本 | 47 ニューサウスウェールズ | | 48 熱帯雨林 |
| 49 バス | 50 バーゼル | 51 バナナ | 52 フランス |
| 53 ベルベル | 54 北海 | 55 マジャール | 56 マレーシア |
| 57 南 | 58 ミャンマー | 59 ラオス | 60 労働集約 |
| 61 ロシア | | | |

問2 下線部 (ア) について、下記に挙げた西アジア・中央アジアの国々の中で、2010年代初頭の輸出金額に占める原油比率が50%を切り、1995年よりもランクを上げた国が2カ国存在する。その2カ国を下の語群より選び、解答用紙 A (マークシート) の (79) と (80) にマークしなさい。

《語群》 1 アゼルバイジャン 2 アラブ首長国連邦 3 カザフスタン 4 トルコ

問3 下線部 (イ) について、2022年のASEAN会議でASEANの11カ国目の加盟国として加盟が原則承認された国はどこか。解答は、解答用紙 B の所定の欄に書きなさい。

問4 下線部 (ウ) について、なぜ東ヨーロッパ諸国はEU加盟後にランクが上昇するのか。その理由を西ヨーロッパ諸国との関係で、40字以内で答えなさい。解答は、解答用紙 B の所定の欄に書きなさい。

問5 下線部 (エ) について、オーストラリアの主要貿易国が、(あ) 1970年代にイギリスからアジア諸国に移ったが、そうなったイギリスの事情は何か。また同時期に (い) オーストラリアが白豪主義をやめた、オーストラリア国内の経済的な理由は何か。解答は、解答用紙 B の所定の欄に書きなさい。

III. 次の文章を読み、後の設問に答えなさい。

アメリカの国土は、1776年の独立宣言時において植民地（州）の数は (81) (82) にすぎなかった。しかし、その後新しい国土を獲得し、(ア)開拓前線を西に移していった。1803年にはフランスから (83) (84) 川以西の広大な領域であるルイジアナを購入し、1848年には (85) (86) からも西部の土地を獲得した。そして、1867年には (87) (88) から(イ)アラスカを購入した。現在、アラスカと離島を除くアメリカ本土には合計で (89) (90) つの標準時がある。

アメリカの経済発展は豊富な地下資源にささえられてきた。アパラチアの石炭は、(91) (92) 湖西岸にあるメサビ鉄山とともに、北東部から五大湖沿岸にかけての鉄鋼業の基盤となった。たとえば、(93) (94) 川上流部にある (95) (96) 州のピッツバーグには製鉄工場が立地し、ここはかつて「鉄の都」といわれた。20世紀に入ると、(ウ)流れ作業によって組み立てる自動車工場が、エリー湖とその北にある (97) (98) 湖の間に位置する (99) (100) 州のデトロイトに建設された。

自動車はその後、都市の形態を大きく変えた。都市の中核管理機能や高所得者や若者が郊外に流出すると、郊外にも都心と同じような超高層ビルがたち、(エ)周縁に複数の中心地区をもつ都市ができた。1980年代後半から(オ)国内外の自動車メーカーが進出しているのは、たとえば、州東部が炭田地帯である (101) (102) 州と、同州に南接するテネシー州周辺である。なお、メサビ鉄山では純度の低い鉄鉱石の産出が多くなり、現在のアメリカではブラジルや (103) (104) からの輸入が上位を占めている。

西部の開拓に大きな役割を果たしたのがあいついで建設された大陸横断鉄道である。ニューオーリンズとロサンゼルスをつなぐ横断鉄道は、1880年代には (105) (106) 鉄道とよばれていた。ロサンゼルスでは、19世紀末に発見された油田を背景に石油関連産業が立地した。現在では (107) (108) 地区が映画産業の世界的中心地となっている。そして、カリフォルニア州に隣接する (109) (110) 州の州都フェニックスの人口は高い伸びを示し、周辺には先端技術産業が集中している。また、(111) (112) 川が刻んだ大渓谷であるグランドキャニオンは、アメリカ南西部の観光地として名高い。

南部では20世紀初頭に (113) (114) 州で油田が見つかり、メキシコ湾岸に位置する同州のヒューストンは石油産業の拠点となった。そして、現在では航空宇宙産業などの先端技術産業が集まっている。同州内陸にあるダラスやフォートワースにも先端技術産業が集まり、そこは (115) (116) とよばれる。そのほかにも、(117) (118) 州のタンパ周辺を中心として先端技術産業が集まる地域は (119) (120) といわれる。なお、アパラチア山脈東麓にも先端技術産業は集まっており、(121) (122) 州の州都ローリー近郊に立地している。

問1 文中の空欄 (81) (82) ～ (121) (122) に当てはまる最も適切な語句を下の語群より選び、その番号を解答用紙 A（マークシート）の所定の解答欄にマークしなさい。

《語群》

11	2	12	4	13	6	14	8
15	13	16	26	17	30	18	48

- | | | | |
|------------------|-------------|----------------|-------------|
| 19 アイオワ | 20 アリゾナ | 21 ヴァージニア | |
| 22 エレクトロニクスハイウェー | | 23 エレクトロニクスベルト | |
| 24 オクラホマ | 25 オーストラリア | 26 オハイオ | 27 オンタリオ |
| 28 カナダ | 29 カンザス | 30 ケンタッキー | 31 コロラド |
| 32 サザンパシフィック | 33 サンタフェ | 34 ジョージア | 35 シリコンヴァレー |
| 36 シリコンデザート | 37 シリコンプレーン | 38 スペリオル | 39 セントローレンス |
| 40 ソーホー | 41 テキサス | 42 ニューオーリンズ | 43 ニュージャージー |
| 44 ニューメキシコ | 45 ノースカロライナ | 46 ノースダコタ | 47 ハドソン |
| 48 バーミングハム | 49 ハリウッド | 50 ハーレム | 51 ハワイ |
| 52 ヒューロン | 53 ブルックリン | 54 フロリダ | 55 ペンシルヴェニア |
| 56 ミシガン | 57 ミシシッピ | 58 ミネソタ | 59 メキシコ |
| 60 ユニオンパシフィック | 61 リオグランデ | 62 リサーチトライアングル | |
| 63 ルイジアナ | 64 ロシア | 65 ロッキー | |

問2 下線部（ア）について、6マイル四方を36分割し、それをさらに4分割した土地に1農家を入植させた土地分割制度のことを何というか。解答は、解答用紙Bの所定の欄に書きなさい。

問3 下線部（イ）について、この地の空港は日本の旅客機の北回り空路の要衝であった。空港の名前を答えなさい。解答は、解答用紙Bの所定の欄に書きなさい。

問4 下線部（ウ）について、以下の文章の空欄（あ）に当てはまる最も適切な語句を漢字2文字で答えなさい。解答は、解答用紙Bの所定の欄に書きなさい。

自動車のような加工組立型工業は多数の企業で分業が行われる。部品の調達や製品間のつながりがあり、工場どうしが近隣に立地することによって生産費が節約されるからである。このような立地を指向する工業を（あ）指向型工業とよぶ。

問5 下線部（エ）について、以下の文章の空欄（い）に当てはまる最も適切な語句を漢字で答えなさい。解答は、解答用紙Bの所定の欄に書きなさい。

都市機能が地域的に分化する状態を都市の内部構造と言われる。Harris & Ullmanが特徴づけた下線部のような構造を（い）型あるいは（い）モデルとよぶ。

問6 下線部（オ）について、1980年代に日本の自動車会社がここに進出した背景には日米貿易の不均衡がある。どのような問題なのか、30字以内で答えなさい。解答は、解答用紙Bの所定の欄に書きなさい。